

<都賀地域>

■^{かぐらおか}神楽岡

^{おうしゅう}奥州の^{あべのさだとう}阿部貞任、^{むねとうせいばつ}宗任征伐に向かう途中の源義家が、この地を
通りかかった時、利益あらたかなこの地の八幡宮に^{もう}詣で、戦勝
を^{きがん}祈願し、^{かぐら}神楽を舞わせたところからこの台地一帯を^{かぐらおか}神楽岡と呼
ぶようになったという。